

## 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成25年11月28日

施設名	高知県立交通安全こどもセンター	所管課室	県民生活・男女共同参画課
-----	-----------------	------	--------------

## 1 施設の概要

指定管理者名	特定非営利活動法人 たびびと	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
施設所在地	高知市比島町4丁目8番地		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用の許可等に関する業務</li> <li>・利用料金の徴収に関する業務</li> <li>・施設等の維持管理に関する業務</li> <li>・交通安全指導の実施に関する業務</li> <li>・交通安全こどもセンターの設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務</li> </ul>		
施設内容	<p>○面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面積 : 13,300㎡</li> <li>・施設・設備 : 模擬交通施設、交通教室、事務所、教材格納庫、ゴーカート、自転車、蒸気機関車等</li> <li>・開園時間 : 午前8時30分～午後6時</li> <li>・休園日 : 12月27日から翌年の1月1日まで</li> <li>・利用料金 : ゴーカート 1人乗り 100円/回、2人乗り 150円/回 2人乗り回数券 1,500円/11回</li> </ul>		
職員体制	常勤職員: 1人 非常勤職員: 2人 パート: 11人 合計: 14人		

## 2 収支の状況

単位:千円

		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)
収入	県支出金	5,140	5,316	5,904	5,904
	使用料・手数料	7,946	8,112	8,510	7,950
	その他	243	0	624	640
	収入計 (a)	13,329	13,428	15,038	14,494
支出	管理運営費	4,657	4,115	5,103	5,150
	人件費	9,061	9,357	9,661	9,394
	支出計 (b)	13,718	13,472	14,764	14,544

### 3 利用状況

	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	121,969	124,228	130,537	目標は設定していない
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)			
		一般来園者	交通安全教室利用者	
	時期	通年		同左
	方法	アンケート用紙配布		同左
	回答数	145		70
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達にも、交通ルールを知るきっかけになるので良い。</li> <li>季節にあったイベントは良い。</li> <li>色々な企画があるが、年間のイベントスケジュールなどあれば良い。</li> <li>休憩スペースや遊具スペース(追加)の整備及び駐車場整備の要望など。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>室内での信号の練習は広い方が、やり易いと感じた。</li> <li>ビデオが園児用(子どもが親しみやすい内容)だと良かった。</li> <li>実際の信号を使うなど、交通ルールを遊びながら学べるので良い。</li> <li>施設も清潔に管理され安心して利用できる。</li> <li>出入り口で他園と一緒に混雑。</li> <li>スタッフの対応、指導が親切であるという評価など。</li> </ul>
③その他特記事項	○その他			
	<p>アンケートについては、施設やイベントへの期待など、おおむね好意的な意見がほとんどであった。また、イベントについては、親子での関わりや、子どもの嬉しい反応など高評価。親も、子供時代に利用していた施設で、非常に思い入れが強く真摯な意見が多い。利用者から寄せられた意見・要望等については、真摯に受け止め、常に施設運営の改善に反映できるよう努力が払われている。</p> <p>交通安全指導を目的とした施設であるが、地域の公園としての機能も考慮した取り組みがなされており、ボランティア養成にも積極的に取り組むなど、多様な施設利用を展開している。交通安全のみならず、子育て支援といった分野の活動としても評価できる。</p> <p>地震対策・津波対策を常に念頭に置き、地元自主防災組織と合同で防災訓練を行うなど周辺地域住民との連携も積極的に行っている。</p>			

### 4 平成24年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保に関する取組	限られた人員、予算のなかで、ボランティアの活用により、イベント時の対応や花壇の手入れなどが行われ、適切な管理運営と経費の節減もされている。 交通安全教室の開催回数も多く、交通安全意識の高揚に向けた交通公園の設置目的にあった運営がされている。 「ゴーカートに乗る」ことで、子どものテンションが高くなっているため、自分が安全に注意すること、責任もあることを伝える工夫が期待される。
②施設利用促進等に関する取組	各種メディアを活用しての、イベント案内など、広報・PRに努めており、利用者の増加へつながっている。 広報手段にももう少し幅があると、情報をもっと広がるのではないかとと思われる。
③経営状況	ゴーカートの収入等の増加により、収支状況も良好。 ボランティアを多く参加させて、人件費を現状維持している努力が窺われる。
総合評価	A 総合的に、限られた人員・予算の中でボランティアやNPOネットワークなどを活用して、施設の運営が出来ている。 事故の発生を未然に防ぐため、ゴーカートの運営について、もう少しルール整備が必要と思われるが、利用については前年よりも大きく伸びており、努力されている。

【評価の目安】

- A: 仕様書に定める業務内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた
- B: 概ね仕様書に定める業務内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた
- C: 仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する